

SecureVisit



USBトークン認証／リバースプロキシサーバー

- USBトークンを利用したWeb認証システム
- リバースプロキシ/チャレンジ&レスポンス認証による強力なセキュリティ
- 既存のWeb環境を変更する事なくUSBトークンによる認証を実現
- OTPトークンを利用することによりスマートフォン/タブレットPCへの対応も可能

USBトークンを利用したWeb認証／リバースプロキシサーバー

SecureVisitはUSBトークン「ePass1000ND」を利用した強力なチャレンジ&レスポンス認証・リバースプロキシ機能を搭載するWeb認証システムです。既存のWeb環境を変更せずに、USBトークンによる認証機能を実現します。

製品特長 SecureVisitを利用する3つのメリット

高い安全性

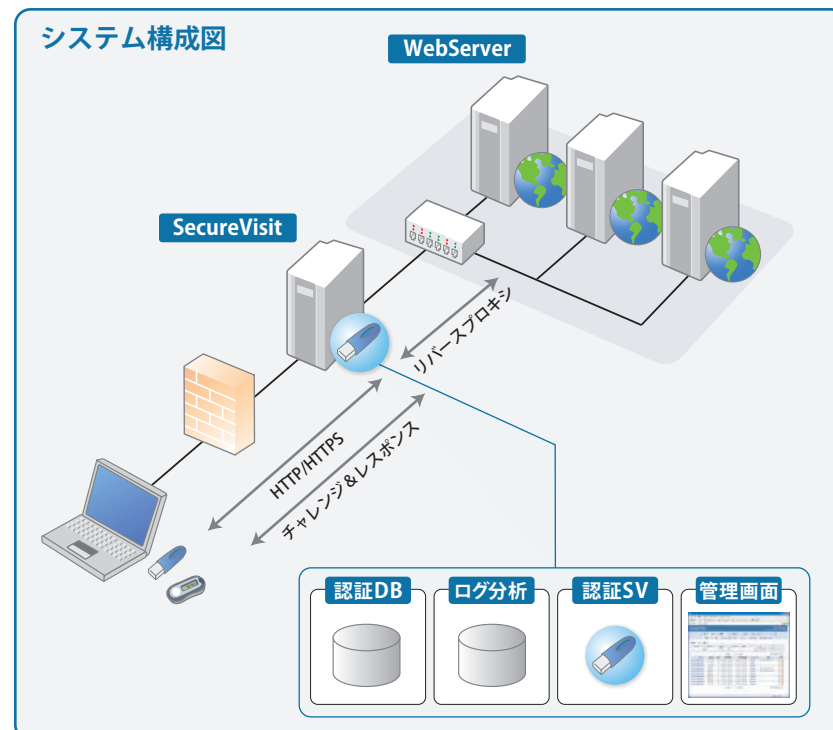
USBトークンと認証サーバー間はチャレンジ&レスポンス認証方式を採用し、ID/パスワード認証より強固なセキュリティを実現しています。また、SSLもサポートし、暗号化通信も可能です。

低価格

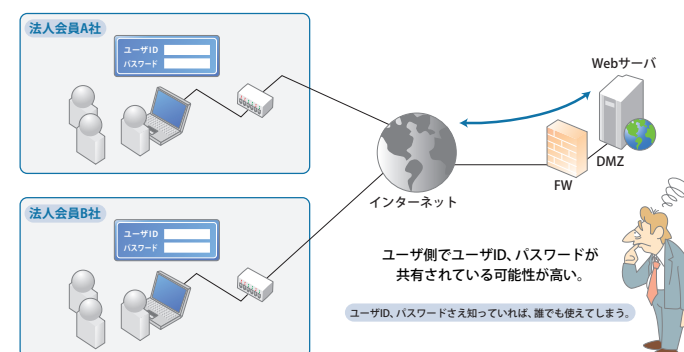
SecureVisit認証サーバーおよびUSBトークンは、低価格でコストパフォーマンスに優れています。小規模はもとより、大規模ユーザ拠点でも安心して導入できます。

高い利便性

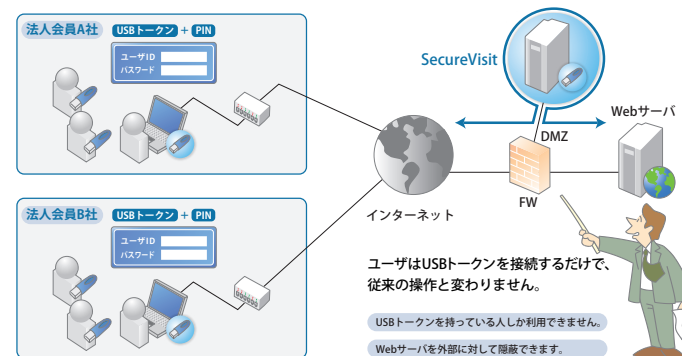
USBトークンePass1000NDを利用すると、クライアント側では初回アクセス時にActiveXをダウンロードすることで利用できるようになります。既存システムに対し容易にUSBトークン認証を付加できます。



このようなお客様に最適です。 法人会員向けWebサービスをユーザーID、パスワードのみで管理している

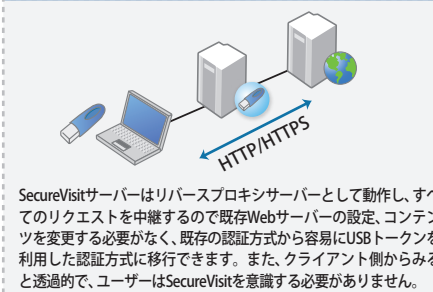


SecureVisit 導入後 従来の運用形態を変えず、USBトークン認証を付加できます



SecureVisit概要

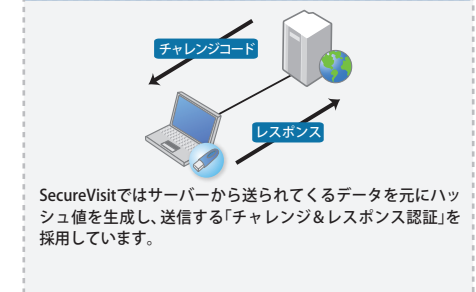
リバースプロキシ



アクセスコントロール



チャレンジ&レスポンス認証



パラメータ転送機能



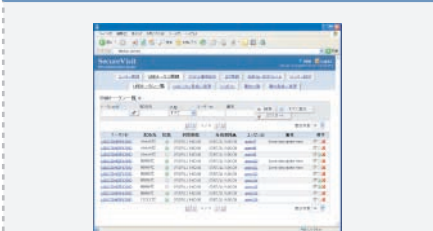
端末認証



マルチドメイン

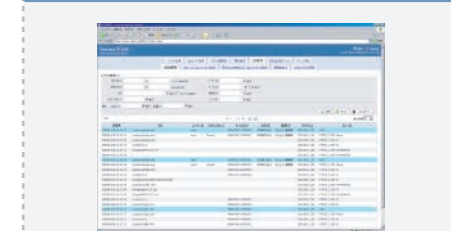


Web管理画面



管理画面では、ユーザーの登録/削除、USBトークンの発行/削除、USBトークンとユーザーの関連付けから各コンテンツに対してアクセスコントロールの設定を行います。また、ログ内容の確認/検索や各種設定情報のバックアップなども行えます。

ログ&レポート



ePass1000ND/OTP



仕様

■ サーバ動作環境

対応OS	Red Hat Enterprise Linux ES4/ES5 CentOS 4/5
CPU	Celeron 1.7GHz以上 (2GHz以上推奨)
メモリ	1GB以上
ハードディスク	50GB以上
ネットワーク	Ethernet

■ クライアント動作環境

対応OS	Windows 2000 Professional SP4 Windows XP 32bit SP2/SP3 Windows Vista 32bit SP1/SP2 Windows 7 32bit
ブラウザ	Internet Explorer 6.0以上 (ActiveXが実行できること)
その他	USB 1.1/2.0 空きポート1つ以上

■ 管理コンソール動作環境

対応OS	Windows 2000 Professional SP4 Windows XP 32bit SP2/SP3 Windows Vista 32bit SP1/SP2 Windows 7 32bit
ブラウザ	Internet Explorer 6.0以上 (ActiveXが実行できること)
その他	USB 1.1/2.0 空きポート2つ以上

■ 製品仕様/対応機器

認証	チャレンジ&レスポンス (MD5:128bit)
セキュリティ強度	SSL Ver3.0 (128bit) HTTPS使用時
対応USBトークン	ePass1000ND USBトークン

● SecureVisit・SecureVisitロゴは飛天ジャパン株式会社の商標です。

詳しくは、WEBサイトでもご覧頂けます。 <http://www.ftsafe.co.jp/>